

こんにちは！

めぐりん菜通信をお読みいただきありがとうございます。

今月号は、「株ほった 野菜処理機 本格稼動」「6月の野菜」の記事をお届けします。

ジメジメした梅雨の時期、体調を整えるためにも美味しい野菜をたくさん食べましょう
(担当：齊藤)

株ほった 野菜処理機 本格稼動開始

デモ機にて実証確認をしていた株ほった様にて、いよいよ野菜処理機が稼動を始めました。(MDT-150)



今までのお困り事だった虫、臭い、湿気などが、夏を迎える前に一気に解決いたします。廃棄BOXも不要になり、さらに機器の設置場所が近くなったことにより、従業員の皆様の評判も上々です。



リサイクルについては、残念ながら塩蔵品の廃棄割合が非常に高い為肥料・飼料化は断念しました。

6月以降、株ほった様による抜出しのトライアルを実施いたします。運用を工夫することにより、更なるコストダウンをお客様と一緒に作り上げていきます。



6月の野菜

旬の野菜・果物って言いますが、今は温室ハウスが普及し、また輸入品も増え、本当の旬はスーパーではわからなくなってきています。また、旬と言っても野菜の収穫は3ヶ月くらい続き、さらに貯蔵、追熟などで取れたてを食べているのかもわかりません。

そこで今月はピンポイントで6月収穫の野菜・果物の枇杷(びわ)です。各品種がありますが6月しか露地物は食べられません。



枇杷は11月頃に花が咲いてだんだん果実が大きくなって6月収穫する他の果実には見られない変わった時期に成長する果物です。



左は「茂木」枇杷の5/22の写真。ほぼ着色はしましたが、まだ減酸は充分進んでいません。6月中旬に食べごろを迎えます。

また、枇杷の葉、種の効用は昔からよく知られており漢方薬として用いられます。市販もされていますのでご興味のある方はどうぞ。

